

2013 年度 EBIC セミナーのお知らせ

-- 感染症診療の質向上をめざして --

細菌検査結果の臨床的な読み方を学ぼう！

あなたは、その感受性 (S) を信じられるか？

【目的】

1. 抗菌薬感受性結果から耐性メカニズムを推定し、本当に臨床効果のある薬剤を選択できる。
2. 検査室での”感受性 (S)” と臨床的な感受性 (S) の違いを理解する。
3. 最新の情報を知り、その背景を理解できる。

【内容】

1. 基礎と臨床の講師が臨床的な抗菌薬感受性検査結果の読み方を解説する。
2. 2013 年 1 月に発表された GLSI のガイドライン (M100-S23) の最新情報を解りやすく解説する。
3. 回によって内容が異なりますので、プログラムを参照してください。

【第 1 回】 in Tokyo

- 日時…2013 年 6 月 22 日 (土) 14:00~18:00
- 場所…東京理科大学 記念講堂 (神楽坂校舎 1 号館 17 階)
〒162-8601 東京都新宿区神楽坂 1-3
<http://www.sut.ac.jp/info/campus/kagurazaka.html>
- 講師…青木真 (感染症コンサルタント)、佐竹幸子 (群馬大学)

【第 2 回】 in Tokyo

- 日時…2013 年 11 月 9 日 (土) 14:00~18:00
- 場所…東京理科大学 記念講堂 (神楽坂校舎 1 号館 17 階)
- 講師…本郷 偉元 (武蔵野赤十字病院)、佐竹幸子 (群馬大学)

参加対象者：医師、薬剤師、看護師、検査技師など、感染管理に興味のある方

定 員：各回 約 200 名 (申し込み先着順)

申し込み方法および参加費などの詳細：EBIC 研究会のホームページ <http://www.ebic.jp/> を参照

主 催：NPO 法人 EBIC 研究会 <http://www.ebic.jp/>

共 催：全日本病院協会 <http://www.ajha.or.jp/>

問い合わせ：info@ebic.jp

2013 年度 EBIC セミナープログラム

-- 感染症診療の質向上をめざして --

細菌検査結果の臨床的な読み方を学ぼう！

あなたは、その感受性 (S) を信じられるか？

第1回: in Tokyo (6月22日 土曜日)

13:30	受付開始	
14:00-14:30	グラム染色から学ぶ感染症診断 I	林 俊誠
14:30-15:15	総論 臨床微生物検査の流れ(グラム陽性球菌) 抗菌薬感受性結果報告の原則	佐竹幸子・青木 眞
15:30-16:15	各論 I <i>Staphylococcus</i>	佐竹幸子・青木 眞
16:30-17:00	細菌検査室のない病院での細菌検査	中村 洋之
17:15-18:00	各論 II <i>Streptococcus</i> と <i>Enterococcus</i>	佐竹幸子・青木 眞

第2回 : in Tokyo (11月9日 土曜日)

13:30	受付開始	
14:00-14:30	グラム染色から学ぶ感染症診断 II	林 俊誠
14:30-15:15	総論 抗菌薬感受性結果報告の原則 各論 III <i>Salmonella</i> と <i>Shigella</i>	佐竹幸子・本郷 偉元
15:30-16:15	各論 IV その他の腸内細菌 (<i>ESBL</i> と <i>Carbapenemase</i> 産生菌を中心に)	佐竹幸子・本郷 偉元
16:30-17:00	細菌検査室のない病院のアンチバイオグラム	未定
17:15-18:00	各論 V 緑膿菌などのブドウ糖非発酵菌と <i>Haemophilus</i>	佐竹幸子・本郷 偉元